

平成 22 年度 事業報告書

1. 講座事業

(1) 春秋記念講座 (会場・時間：大阪大学中之島センター 平日・土→18:30~20:00・日→13:30~15:00)

◆春季講座 (第 119 回) 100 周年記念事業企画 (参加者のべ 400 名)

テーマ 「世界遺産を学ぶー日本・中国編ー」

5/28(金) 古都奈良の文化財 高橋 照彦 (大阪大学大学院文学研究科准教授)

5/29(土) 秦の始皇帝陵と兵馬俑 鶴間 和幸 (学習院大学文学部教授)

5/30(日) 山東省曲阜の孔子廟、孔林、孔府 湯浅 邦弘 (大阪大学大学院文学研究科教授)

◆秋季講座 (第 120 回) 100 周年記念事業企画 (参加者のべ 183 名)

テーマ 「懐徳堂と適塾ー大阪「知」の源流ー」

11/14(日) 市民大学の誕生ー懐徳堂と重建懐徳堂ー 竹田 健二 (島根大学教育学部教授)

11/15(月) 適塾と大阪の「知」 有坂 道子 (京都橘大学文学部准教授)

11/16(火) 大坂の漢学と洋学ー懐徳堂と適塾をつなぐものー 岸田 知子 (中央大学文学部教授)

(2) 古典講座

◆コース

・基本コース (A-1~C-2: 全 7 コース) 参加者数: のべ 2484 名

・集中コース (S-1~4: 全 4 コース) 参加者数: のべ 303 名

◆会場

・大阪大学中之島センター (コース A-1~3・S-1~4)

・大阪市立総合生涯学習センター (コース B-1~C-2)

No	コース名 ・ 講師名	回数・時間・年数
A-1	古写本で読む源氏物語 加藤 洋介 (大阪大学文学研究科教授)	全期 8 回 18:00~19:30 4 年目
A-2	幸田露伴「芭蕉七部集評釈『猿蓑』」を読む 柏木 隆雄 (放送大学大阪学習センター所長・大阪大学名誉教授)	〃 〃 3 年目
A-3	能の廃絶曲の復活上演 (復曲) を考える 天野 文雄 (大阪大学名誉教授)	〃 〃 3 年目
B-1	荘子を読む 野村 茂夫 (愛知教育大学・皇學館大学名誉教授)	〃 14:00~15:30 3 年目
B-2	論語を読む 加地 伸行 (立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所長・大阪大学名誉教授)	〃 〃 3 年目
C-1	中国の歴史故事を読む 高橋 文治 (大阪大学文学研究科教授)	〃 18:00~19:30 2 年目
C-2	中国の動物寓話を読む 佐藤 一好 (大阪教育大学教授)	〃 〃 1 年目
S-1	地図から読む近代日本の対アジア太平洋関係: 「外邦図」研究の現場から 小林 茂 (大阪大学文学研究科教授)	6~7 月 3 回 13:30~15:00 1 年目
S-2	古典派のクラヴィーア・ソナタを読む 伊東 信宏 (大阪大学文学研究科教授)	6~7 月 3 回 15:30~17:00 2 年目
S-3	親鸞を読む 平 雅行 (大阪大学文学研究科教授)	8 月 3 回 13:30~15:00 5 年目
S-4	徒然草を読む 荒木 浩 (国際日本文化研究センター教授)	8 月 3 回 15:30~17:00 2 年目

(3) アーカイブ講座 (第9・10回) 100周年記念事業企画 (参加者123名)

日 時：(第9回) 平成22年11月3日(水・祝) 13:30～14:30

(第10回) 平成22年11月28日(日) 13:30～14:30

場 所：大阪歴史博物館(4階講堂)

内 容：100周年記念事業「懷徳堂展」展示資料の解説

(第9回) 資料解説講演会 湯浅 邦弘(大阪大学大学院文学研究科教授)

(第10回) 資料解説講演会 矢羽野 隆男(四天王寺大学教授)

(4) 法人講座 (第5回)

平成22年度、実施せず

2. 刊行事業

(1) 会誌『懷徳』79号(平成23年1月刊)

(2) 会報「記念会だより」No.86～88(平成22年4・9月および平成23年2月刊)

3. 調査事業

(1) 西村天囚書簡の調査

(2) 中井木菟麻呂日記の調査

(3) 懷徳堂四書(『論語逢原』)の調査

4. 広報事業

(1) 入会勧誘等の拡充 (大阪大学教職員約3200名、大阪大学新生(学部生・院生)約6000名)

(2) ホームページの拡充 (創立100周年記念事業サイトの公開・「法人講座・講師派遣」ページの更新)

5. 研究出版助成事業 (第22回)

平成22年7月16日(金) 運営委員会にて決定 (3名 総額30万円)

金城 未来 中国新出土文献「銀雀山漢墓竹簡」の研究

成 恵珍 芸妓はいかに近代化されたか ―第五回内国勸業博覧会・大大阪記念博覧会を中心に―

山本 一 中国明清民国時代の地方政治について ―清末地方督撫専権を中心に―

6. 懷徳忌 (第27回) (参加者23名)

日 時：平成22年4月3日(土) 11:00～12:30

場 所：誓願寺(大阪市中央区上本町)

法 要：山中章裕住職

講 話：懷徳堂記念祭における儒礼 竹田健二(島根大学教育学部教授)

7. 見学会 (第37回) (参加者24名)

日 時：平成22年7月27日(火) 13:30～16:00

場 所：京都国立博物館および同館管理棟研究室

内 容：京都国立博物館特別展観「没後200年記念 上田秋成」

列品解説 飯倉洋一(大阪大学大学院文学研究科教授)・水谷亜希(京都国立博物館研究員)

8. 資料収集整備事業

資料の購入

中井竹山書簡(尾藤二洲宛・頼春水宛) 計2点 (東京・筑波書店より)

9. 創立100周年記念事業（詳細は別紙のとおり）

- (1) 懐徳堂シンポジウム 〈参加者 493名〉
- (2) レセプション 〈参加者 83名〉
- (3) 懐徳堂展 〈期間中常設展入場者数：3万8000名（約800名/日）、観覧券使用入場者数：124名〉
- (4) 記念出版
 - ① 『懐徳堂記念会百年誌』（188頁、1000部）
 - ② 阪大リーブルの刊行助成『漢学と洋学』（岸田 知子 著）

10. その他

(1) 講師派遣

- ①平成22年10月13日、10月20日 西宮市生涯学習大学 宮水学園
「透明人間の系譜—H.G. ウェルズの『透明人間』から映画『インビジブル』まで—」
「透明人間の変容—ラルフ・エリスンの『見えない人間』から「透明な存在」まで—」
橋本 順光(大阪大学大学院文学研究科准教授)
- ②平成22年11月9日 一火会
「現代社会を生き抜く智慧—中国古典に学ぶ—」 湯浅 邦弘(大阪大学大学院文学研究科教授)
- ③平成23年2月23日 高槻市立磐手公民館
「現代日本の小説事情」 出原 隆俊 (大阪大学大学院文学研究科教授)
- ④平成23年3月7日 近畿同朋運動推進協議会
「親鸞のあゆみと恵信尼」 平 雅行 (大阪大学大学院文学研究科教授)
- ⑤平成23年3月16日 大阪府府民文化部都市魅力創造局文化課
(平成22年度 大阪文化再発見講座「なにわ人物劇場」)
「なにわの異才—山片蟠桃の人と学問」 有坂 道子 (京都橘大学文学部准教授)
- ⑥平成23年3月17日 浄土真宗本願寺派富山教区上市組
「悪人正機説をめぐる旧仏教と親鸞」 平 雅行 (大阪大学大学院文学研究科教授)

(2) 他団体主催事業への参加

- ①平成23年10月9日 日本ハリストス正教会教団主催事業「亜使徒聖ニコライ列聖40年記念祭」への共催参加
講演 「正教会の聖書・祈祷書翻訳—亜使徒聖ニコライと中井木菟麿の共同事業—」
アレクセイ・ポタポフ (在ロシア日本大使館広報文化部現地職員)
「聖ニコライの翻訳にかけた情熱—中井木菟麿の日記より」
ダヴィド水口優明 (大阪ハリストス正教会管轄司祭)

以上